

令和5年度 事業者向け 児童発達支援自己評価表 にじいろひよこ園亙理

5名配布 5名回答

		チェック項目	はい	いいえ	スタッフより意見	今後の改善点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	・適切である	・利用定員10名に対してのスペースは規定に沿って適切です。 ・伸び伸びと活動ができるよう室内は物の配置などに工夫を行っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	0	・適切である ・配置は適切だが個々に合わせた支援の為に職員がさらに充実していけると良い。	・適切に配置をしています。より良い支援の為にさらに人員の配置ができるよう努力して参ります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	0	・環境設定を工夫しており、バリアフリーなどの配慮もされている。	・駐車場から玄関まではスロープになっており、入りやすくなっています。玄関前に10cm程度の段差があり車いすでの入室には配慮が必要になっています。利用児の特性に合わせて理解しやすい視覚的配慮、構造化を行い安心して利用できるような環境を整えています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	5	0	・清潔で良い環境を整えている。	・構造化により静と動の活動に分け活動しやすい環境を整えています。又、毎日の清掃で消毒までをしっかり行い、安心して利用していただけるよう配慮しています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	・職員全員で情報を共有し話し合い参画している。 ・業務改善を行っているがPDCAサイクルまでに至らない事がある。	・職員が一つのチームとして業務を行う事を意識しながら日々改善に努めています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	・保護者の意見を把握し改善に繋げている。	・いただいた評価の中から保護者の方々のご意見を受け、より良い支援へ向け改善に努めています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所等の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	・ホームページで公開している。 ・玄関に掲示している。	・改善すべき点を事業所の目標として挙げ取り組んでいます。 ・自己評価の内容については事業所玄関に置き皆様にご覧いただけるようにしています。又、ホームページでも公開しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	0	・今後の検討課題である。	・外部評価については改善の努力を行っていきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	・内部の研修のみではなく、外部研修も参加している。	・できる限り参加し、職員の資質向上に努めています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	0	・児童や保護者のニーズや課題に合わせた個別支援計画を作成している。	・利用児の様子や利用開始時、定期的な面談の他、日々のフィードバックの際に伺った保護者様のご意見を基にニーズを把握し一人一人に合わせた個別支援計画を作成しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを活用しているか	5	0	・独自のアセスメントツールを使用している。	・法人独自のアセスメント様式を使用し、支援内容の検討をしています。

適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	0	・設定されている。	・ガイドラインに沿った支援計画を個々に合わせて作成、具体的内容が記載されています。就学や保育園などへの移行支援についても保護者様と共有を図りながら行っております。「地域支援」に関してはさらなる具体的な内容の明確化を行っています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	・行っている。	・計画に基づき行っています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	・行っている。	・立案に対し職員間で意見を出し合い決定しています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	5	0	・工夫している。	・毎回の支援プログラムに工夫をしその中で個々の課題に合わせた取り組みを行っています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5	0	・利用児の状況に合わせて作成している。	・個々の発達に合わせて必要な支援を行うよう個別支援計画に盛り込んでいます。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	・毎日の朝礼で確認している。	・毎朝の朝礼の時間に打ち合わせを行い支援内容と日々の業務について確認を行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	・日報や話し合いで共有している。	・日々の支援終了後に職員で情報を共有する時間を設けています。
	⑲	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	・日々の記録を取り改善に繋げている。	・日々の支援終了後に記録を行いそれを基に次回の支援の改善に繋がれるようにしています。
関係機関や保護者との連携	⑳	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	・定期的にケース会議やモニタリングを行い見直しをしている。	・年に2回の定期的なモニタリングを行い利用児の状況や保護者様からのニーズに合わせて適宜モニタリングを行っています。
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	・参画している。	・管理者兼児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	0	・連携して支援を行っている。	・地域の保健師、相談員、関係機関と適宜カンファレンスを行い、情報を共有を行っています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	0	・該当なし	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5	0	・該当なし	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	・情報共有し相互理解を図っている。	・保育所や認定こども園、幼稚園へ移行の際は保護者様や関係機関の方々と連携し、情報の共有と相互理解に努めています。

関係機関や保護者との連携・関係機関や保護者との連携	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	・情報共有し相互理解を図っている。	・就学移行の際は保護者様や関係機関と連携し情報の共有と相互理解に努めています。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	・他事業との連携を行い、内容を職員で共有し支援に取り入れている。	・研修の参加や専門機関との連携を行い必要な助言を頂いたり保護者様が受けた助言をもとに情報の共有を行っています。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害の無い子どもと活動する機会があるか	5	0	・同敷地内にある児童館と連携し交流を行っている。	・地域の保育園、系列保育園との交流の機会を定期的に行う予定です。
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	0	・自立支援協議会子ども部会へ参加している。	・今後も参加し地域や各関係機関との連携を図ると共に、地域に根差した事業所となるよう努力して参ります。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	・日々の送迎時に情報共有を行い必要に応じて電話連絡を行っている。	・毎回の利用時の降園時に詳しいフィードバックと課題点について保護者様と時間を設け、共通理解を図っています。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	5	0	・行っている。	・互理町障害児療育等事業の中でペアレントプログラムを企画・主催し実施しています。保護者への参加の促しやフォローも随時行っています。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	・見学時、契約時に行っている。	・契約の際に詳しく説明を行い、不明点についてのご質問を受け付けています。変更があった際の迅速な伝達を心がけていきます。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	0	・同意を得て職員も定期的にガイドラインの把握を行うよう心掛けている。	・「児童発達支援ガイドライン」に沿った「児童発達支援計画」を作成し、保護者様にその内容について詳しく伝達しながら説明を行い同意を頂いています。今後も職員が常にガイドラインを理解、意識し支援にあたります。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	・定期的に相談に応じ助言や支援を行っている。	・日々のフィードバックと定期面談の他、来所、お電話での相談、助言を行っています。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	0	・親子行事の開催を行い連携を支援している。 ・父母の会の活動を支援している。	・行事や交流会の開催を定期的に行いました。又、仙南5園親の会の活動に保護者様がより積極的に参加していただけるよう支援しています。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	・迅速かつ丁寧に対応している。 ・職員間の情報共有を積極的に行っている。	・申し入れがあった場合は迅速な対応に心掛けています。又、いつでも来所、お電話での相談、助言を行っています。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	・発信している。	・毎月のお便りの発行の他、適宜メールでの伝達や連絡帳を通じて情報を発信しています。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	0	・十分注意している。	・十分注意しています。

保護者への説明責任等	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	・個々に合わせた情報伝達方法を考え取り入れている。	・個々の適正に応じた支援ツールや環境の設定を行い情報伝達の配慮を行っています。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	0	・していない。	・今後地域に開かれた運営を行えるよう努力して参ります。
非常時等の対応	④①	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	0	・防災マニュアルを作成し毎月避難訓練を実施している。	・法人でマニュアルを作成し事業紙に掲示した上で、必要な情報についてお出紙で配布し保護者様に周知を図っています。様々な事象を想定した訓練も行っています。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	・月に一度の訓練を利用児と職員で行い避難の再確認を行ったり反省点を話し合っている。	・様々な想定の前毎月の避難訓練を行っています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	5	0	・事前に状況の確認をしている。	・契約時や必要時に保護者様から頂いた利用児の状況を把握し、服用の際は書面で申請頂き間違いのないように対応を行っています。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	・保護者より契約の際に医師からの指示等について情報を頂いている。	・保護者様から頂いた医師の指示書による情報を基に対応を行っています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	・ヒヤリハットを作成し共有している。	・ヒヤリハット事例のある際には記録し、事業所内の会議で共有し改善を図っています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	・研修に参加し虐待防止について学んでいます。	・法人内研修で虐待防止研修を行い、参加しています。虐待事例があった際は通報、会議への参加など、適切な対応を行っています。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	0	・組織的に決定し保護者様に事前に説明し了解を得ている。又児童発達支援計画に記載されている。	・やむを得ず身体拘束を行う必要がある場合については、法人内、事業所として決定の上職員間で共有しています。保護者様には文章と共に契約時、面談時に説明を行っています。又、個別支援計画書作成時に身体拘束について記載された文書を配布し同意を得ています。やむを得ず身体拘束を行う際はその記録を行っています。	